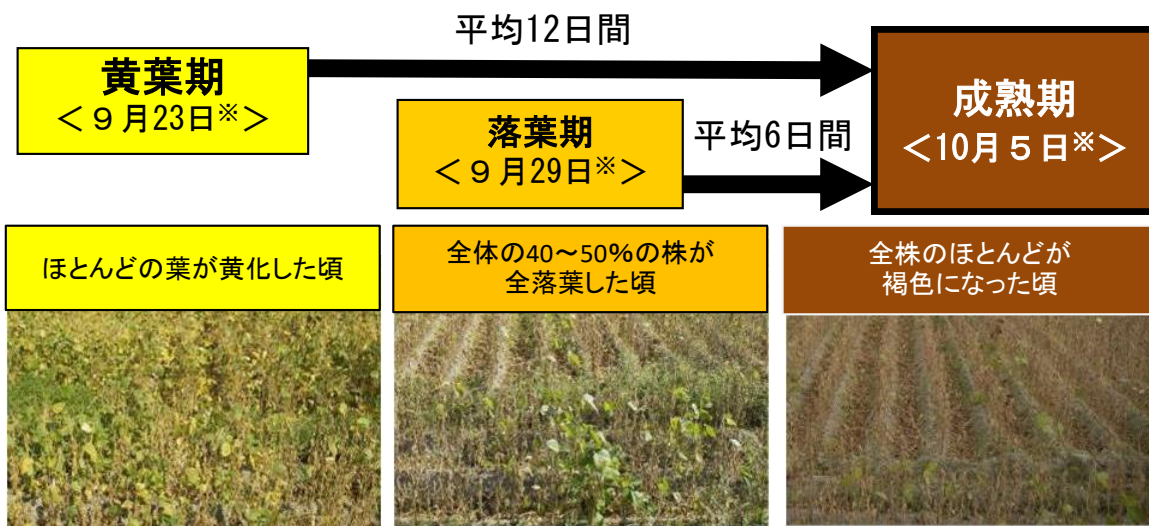


大豆栽培管理情報 (第6号)

平成29年9月27日
アルプス農協管内農業技術者協議会

「黄葉期」及び「落葉期」を基に「成熟期」を予想し、早めに収穫・乾燥作業の準備を行いましょ。



収穫時期判定の目安 (エンレイ) ※日付は H19~28 県生育観測圃の平均
注) シュウレイの収穫はエンレイの一週間後が目安です。

まず生育ステージ
を的確に見極め、
作業計画を策定!



登熟状況は、播種時期や
生育量により差が大きい
ので、圃場毎に生育ステージ
を確認しましょう。

1 収穫前の準備

- (1) 汚損粒発生防止のため、事前に雑草や青立ち株を抜き取りましょ。
- (2) 帰化アサガオ類やイヌホオズキ類等は、種子を残さないよう、刈り取った株は放置せず、圃場外で適切に処分ましょ。また、種子が機械に付着して広がらないよう、発生圃場の収穫作業は最後にまわましょ。

2 収穫開始時期

圃場のほとんどの莢が褐色になった頃を目安に、収穫を開始ましょ。



この状態が収穫適期
莢色は明るい褐色
子実は球形、
硬さは爪跡が
軽くつく程度

刈遅れに注意!

刈遅れは立毛中の裂莢やしわ粒の
増加、子実の光沢が低下するととも
に、紫斑病の発病
を助長ましょ。



紫斑粒

3 収穫時の留意点

- (1) 収穫時刻は日中(午前10時~午後4時)とし、脱穀部や排出部のつまりを防止ましょ。
収穫作業を始める際は、コンバイン刈取り高さを地際から10cm程度とし、土や石が混入しないようにましょ。
- (2) 作業速度は人がゆっくり歩く速さ(0.4~0.5m/秒)程度で行い、収穫時のロスを少なくましょ。
- (3) 黒根腐病が発生した圃場は、病害の蔓延を防ぐため別刈りするとともに、収穫作業後は機械を洗浄ましょ。

4 乾燥作業

急激な乾燥はしわ粒や皮切れ粒の発生原因となるので、『気温+5℃以内』の送風温度、平均毎時乾減率は0.3%/hr以下で実施ましょ。

また、粒径や品質の揃った大豆に仕上げるため、共同乾燥調製施設を活用ましょ。

5 収穫後の圃場管理

- (1) 大豆収穫後の豆殻や茎は早めにすき込みましょ。
- (2) 畦畔や農道での帰化アサガオ類等の発生に注意し、結実前に手取りや地際からの刈取りを行いましょ。



マルバルコウ

計画的な受入実施のため、共同乾燥調製施設を利用する場合は、
収穫前に各営農センターへお問い合わせ下さい。

生産記録簿は必ず記帳し、各営農センターへ提出ついでましょ。